



通 関

経歴（令和4年8月1日現在）

令和4年3月 採用（現職）

令和3年度採用

業務部統括審査官

（通関第1部門担当）付 審査官

前職について

前職は市役所で、給与課及び地域課で計8年勤務しました。

給与課では、給与の支給事務をはじめ、諸手当、退職金や人件費の算定等を担当しました。

地域課では、地域活動の支援、魅力発信、イベント企画、啓発活動、交流づくりなどを担当しました。その他、日常の窓口・電話対応、他都市への派遣、コロナ関連業務・対応なども経験しました。

税関を志望したきっかけ

高校生の頃、テレビ番組の特集で、犬と向き合い試行錯誤しながら懸命に働いているハンドラーの姿を見て「かっこいい仕事だな」と思い、憧れたことがきっかけで税関に興味を持ちました。そのとき感じた憧れが忘れられなかつたのと、語学を活かして働くことに魅力を感じたので、選考採用の募集をHPで知り、応募しました。

現在従事している仕事の内容、やりがい、税関の魅力

【仕事内容】

私は現在、通関1部門で主に食品の輸出入担当をしており、審査や検査で輸出入貨物の申告が正しく行われているか確認しています。

審査では、提出されたデータや書類を見て、関税法などの法令を守っているか、申告された税額が正しいかなど、誤りや不備がないか確かめています。

検査では、薬物や爆発物などの社会悪物品や偽物などの知的財産侵害品が隠されていないか、申告されていない貨物が混じっていないかなどを、実際に貨物を見て確かめています。

【通関1部門のやりがい】

食品部門では、食品の材料や加工工具によって分類や関税率が異なるものもあるため、材料の产地・成分・製造工程などを審査で確認するのですが、自分で色々と調べて正しい分類が分かったときは嬉しいです。



また、輸出入される貨物を通して、日々、食品に関する知識が増えるので楽しいです。中でも最近は、はちみつにはミツバチが集めた花の蜜によって種類がたくさんあることを審査や検査で知り驚きました。アヒルの卵が使われている海外のお菓子を審査したときは、海外との食文化の違いを感じましたし、こうして日本で仕事をしながら海外を身近に感じることのできるのも、魅力の1つだと思います。

【税関の魅力】

信用して買った商品が偽物だったとか、必要な手続きをしていない輸入品だと分かったら、安全性を疑いますよね。消費者が安心して安全な商品を購入できるように、税関では日々、適正で公平な税関業務を行っています。税関には様々な部署がありますが、どの部署でも、水際で日本の安全を守るという役割に携わることは大きな魅力だと思います。

中途採用で当初は分からないことばかりでしたが、税関では職員一人一人を大切にしている雰囲気があり、周りの上司や同僚が優しく教えてくれますので、未経験の方でも働きやすい環境だと思います。

どの税関を受験しようか迷われている方は、ぜひ神戸税關に一度来てみてください。素敵な庁舎からいい景色が見れますよ！

ある1日のスケジュール

8:30 登庁

8:45 課内ミーティング

10:45 書類審査、分類の確認のため通関業者へ連絡

・

12:15 昼食

14:00 通関業者立会いの下、貨物の検査

15:00 窓口への提出書類の確認

17:15 退庁



システム

平成30年度採用

総務部 システム企画調整室 調査官

経歴（令和4年8月1日現在）

平成31年3月	採用	監視部統括監視官付	監視官
令和2年		業務部統括審査官付	審査官
令和3年		現職	

前職について

科学技術の振興に関する諸事業を推進する財団法人で、産学官連携による国の研究開発プロジェクトの推進や中堅・中小企業支援等を行っていました。

税関を志望したきっかけ

前職の業務で国家公務員の職員と接する機会が多くあり、国のために働く姿に共感していました。そのような中、税関の選考採用試験のポスターを目にし、業務内容を調べていくうちに、「これまで培ってきた経験や知識を生かし、税関の使命を実現する一員になりたい。」との思いが強くなり応募しました。

現在従事している仕事の内容、やりがい、税関の魅力

私は現在、神戸税関総務部 システム企画調整室に勤務しています。ここでは、税関における様々なシステム・ネットワークの管理・運用を行っており、これらの安定稼働は、税関業務遂行に必要不可欠です。



また、RPA (Robotic Process Automation) 等を活用した定型作業の自動化・省力化も進めており、取締りなどの税関の現場において、職員がより創造的な業務に注力できる環境づくりを行っています。

税関の業務は、想像していた以上に多種多様な業務があり、これまでの様々な経験を生かす可能性があると感じています。

ある1日のスケジュール

- 8:30 登庁
- 9:00 室内のメンバーとミーティングを行い、業務の進捗や課題を共有します。
- 10:00 人事異動で配属される職員が税関システムにアクセスできるよう、新たなIDの作成や端末の設定を行います。
- 11:00 テレワーク中の職員からログインできなくなったという連絡が入ったので、通信障害が起こっていないか確認作業を行います。
- 12:15 昼休み（～13:00）
- 14:00 輸出入貨物の手続や船舶等の入出港手続等を処理するシステム（NACCS）でエラーが表示されたとの連絡があったため、状況を確認し対応方法を回答します。
- 15:30 セキュリティインシデントを未然に防ぐため、情報セキュリティニュースの内容を検討します。日々の数多くの情報の中から職員の目に留まるよう、最新動向も踏まえた内容としています。
- 17:00 退庁 フレックスタイム制度を活用し、子どもの送迎も行っています。

また、研修制度も充実しているため、新たな業務に取り組む際にはその不安を解消することができます。

他方、これらの研修制度を活用して新たなことにチャレンジする機会も多く用意されています。



海港取締

NEW

経歴 (令和5年8月1日現在)

令和5年3月 採用（現職）

令和4年度採用

監視部統括監視官

(取締第3部門担当) 付 監視官

前職について

前職は、町役場に9年程務めておりました。具体的には、公共事業に係る用地買収（用地交渉）、登記事務等を担う事業課、成人式等のイベント企画・運営を担う部署、職員研修の企画・運営、法制事務等を担う総務課に在籍していました。

税関を志望したきっかけ

自身の趣味が海外旅行ということもあります。学生時代にはよく海外旅行をしていました。そのため、その当時から税関との関わりがあり、空港にて旅客を相手に、税関検査を迅速な対応でこなしている職員の姿に憧れがありました。税関の仕事は、上記のような空港等での旅具検査に関わらず、取締業務、通関業務等、調べれば調べるほど幅広く、様々な職務を経験することができ、また、世界を舞台に活躍できると思っていたところ、選考採用試験の存在を知り、挑戦することに至りました。

現在従事している仕事の内容、やりがい、税関の魅力

私は現在、取締部門において、車両巡回を行ったり、監視艇に乗船し海上巡回を行ったりしています。また、時には外国船舶に乗船し、社会悪物品等を持ち込んでいないかを確認するため、船内検査を行ったり、乗船クルー等への検問を行ったりしています。そのため、毅然とした態度で対応する必要がありますが、検査等に快諾いただいたクルー等への感謝も忘れることなく業務を遂行しております。一方、昨今においては、クルーズ船の運航も徐々に回復の兆しを見せ、週末に限ることなくクルーズ船の対応を行うこともあります。今まででは、メディアでしか見聞きすることがなかった船が目の前にあり、かつ、世界各国の旅客等と、コミュニケーションを通して税関業務を全うするという大きな職務を経験することができるのも、税関職員としての大きな魅力であると感じております。

ある1日のスケジュール（当直勤務）



- | | |
|-------|-----------------|
| 8：30 | 登庁 |
| 8：40 | 船内検査前、事前打ち合わせ |
| 9：30 | 船内検査 |
| 10：30 | 検査後の締め作業 |
| 12：15 | 昼食 |
| 13：00 | 陸上巡回 |
| 17：00 | 窓口事務（業者対応、内勤事務） |
| 19：00 | 夕食 |
| 25：30 | 業務終了（入浴、仮眠） |
| 6：30 | 業務開始（車両点検、窓口業務） |
| 8：30 | 終業（事務引継ぎ） |
| 9：00 | 退庁 |



旅具通関

平成29年度採用

岡山空港税関支署統括監視官
(第1部門担当)付 監視官



経歴 (令和5年8月1日現在)

平成30年3月	採用	業務部統括審査官付	審査官
令和元年		調査部統括調査官付	調査官
令和2年		監視部統括監視官付	監視官
令和3年		P.I出張所	総務課総務係長
令和5年			現職

前職について

ペット用品メーカーで、貿易業務に従事していました。中国や台湾の工場で生産した商品を輸入し、取引先へ納品するといった一連の貿易取引に携わっており、具体的には、商品の納入管理、輸出入関係書類の作成・チェック、クレーム対応等を担当していました。

税関を志望したきっかけ

民間企業勤務時に税関の事後調査を受け、その際、貿易に関する様々な法律や制度を教えていただき、税関業務に興味を持つようになりました。

税関で働くことによって、法律等を学ぶことができ自分の成長に繋がると感じたこと、また、学んだ法律等を用いて円滑な貿易の促進に貢献できると考えたこと、さらに、民間企業勤務時に習得した語学を活かして働けることに魅力を感じて応募しました。

現在従事している仕事の内容、やりがい、税関の魅力

【仕事内容】

私は現在、岡山空港税関支署で勤務をしています。岡山空港を利用して海外から日本に入国する旅客に対し、輸入してはならないもの（不正薬物等）の密輸入摘発を目的とした手荷物検査等を行っています。

空港という水際取締の最前線で、「安全・安心な社会の実現」のため業務に従事することができ、大変やりがいのある仕事です。



ある1日のスケジュール

9:00	登庁
9:15	全体ミーティング
10:00	事務処理
11:00	出国検査・入国検査準備等
12:15	昼食（～13:00）
13:20	出国検査
15:05	入国検査
16:30	事務処理
17:30	退庁

【税関の魅力】

税関には様々な部署があり、多様な業務経験を積むことができるるのは、税関の魅力だと思います。

中途採用で当初は分からぬことが多く不安でしたが、様々な研修を受講でき、そして、職場の上司や同僚が優しく教えてくれますので、不安は解消されていきました。

今後も新たな業務に取り組む機会があると思いますが、豊富な研修制度や風通しの良い職場環境により不安はありません。

税関を受験しようと考えている方は、是非チャレンジしてください。

お待ちしています！